

GCF-Mc

材料・素材加工中心に
パラダイムシフト

アセンブリは川下・川中企業(大・中堅)

素材開発は大企業とベンチャー

棲み分けが必要

成形加工・形状加工は中小・零細企業

着眼点



材料管理の効率化が 化学物質管理の鍵!

- 1.原料メーカーへの調査は初回のみ
- 2.材料選択、質量入力で設定完了
- 3.製品積み上げで顧客報告可能

サーバー版にない、
豊富なアーカイブ機能

将来の
Big Data
処理へ

製品構成さらに材料構成、化学物質
構成までツリー型で見える優れもの。

回答精度の向上
と大幅省力化

「材料」と
「材質」は
違う。

材料は、材料メーカーから買うもの。材料メーカ、材料品番、グレード
などが明確になっており、成分も明確なもの。(採掘材料は別途。)

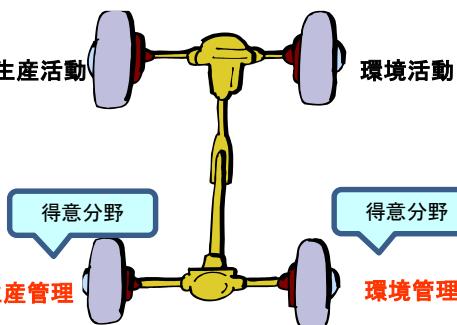
材質は、材料の性質を現すものであり、性質だけでなく、用途・目的な
どが管理の中心となる。
化学物質管理団体でも定義が異なることがある。

弊社コンセプト

生産と環境は車の両輪

物質管理システム販売の履歴

- 2003年11月 ECOBOM V1 (最初の理論値調査ソフト)
- 2004年 7月 ECOBOM V2 (改訂版)
- 2005年 1月 GCローカル (蛍光X線装置直結型実測管理)
- 2005年 5月 GCサーバー (実測管理、精密分析値も)
- 2006年 4月 GCF-B (実測管理の汎用ソフト)
- 2007年 8月 GCF-A V1 (JGPSSI, JAMA対応)
- 2009年 3月 GCF-A V2 (MSDSplus, AIS, JAMA対応)
- JAMP認定ソフト
- 2011年 9月 GCF-M (MSDSplus, AIS対応)
(スタンドアロン版)
- 2017年10月 GCF-Mc (chemSHERPA対応)
(サーバー版)



Server :Windows Server 2012 以降
Memory :4GB 以上
HDD :Data量による and CDR
RDB :SQL Server 2012 以降

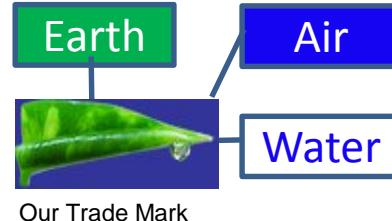
Local PC :Windows7 または 10
Windows. NET Framework 4.5 以降
Browser :Internet Explorer 7 以降
Required Software : M.S. Excel 2012 以降
E-mail address は system support のために必須

お問い合わせ:
IrieInfo@iriesys.jp
Tel: 06-6309-8761
Fax: 06-6309-8762



開発元:株式会社アイリーシステム
532-0011 大阪市淀川区西中島5-2-5
中島第2ビル302

おかげさまで2018年には
創立25周年を迎えます。

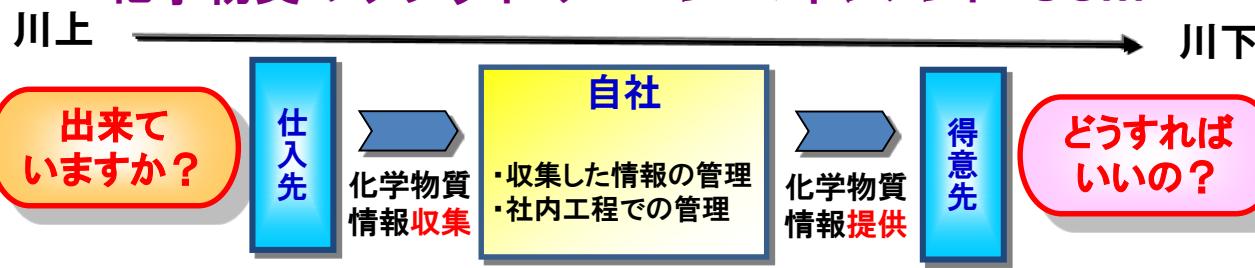


GCF-Mc クラサバ版

Green Checker Framework - Material
chemSHERPA Version

化学物質のリスク管理は万全ですか?
仕入先支援も1つの方法です。
材料管理ができればほぼ完璧!!

化学物質のサプライ・チェーン・マネジメント SCM



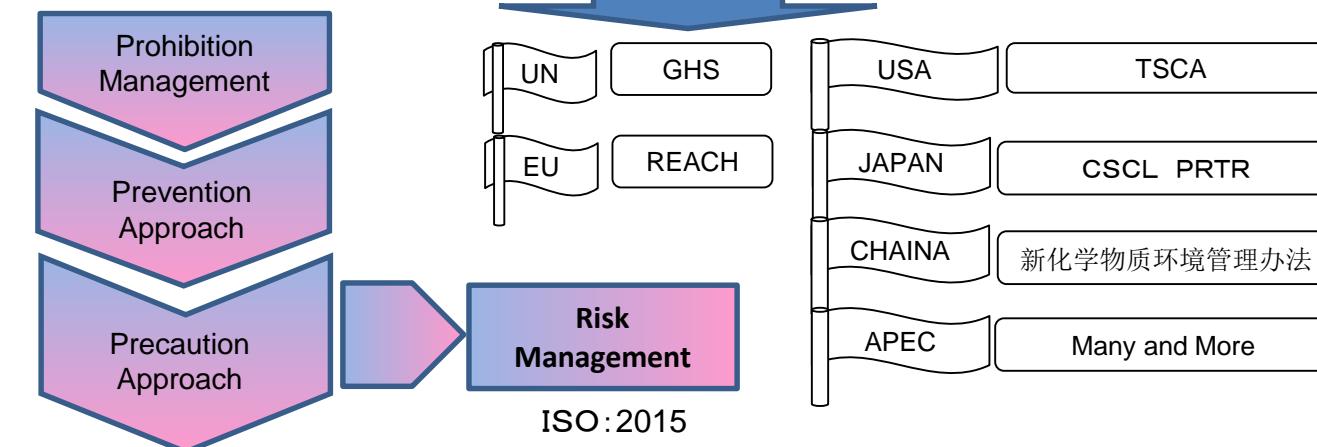
材料管理の効率化が 化学物質管理の鍵!



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

国連開発計画 (UNDP) 2015

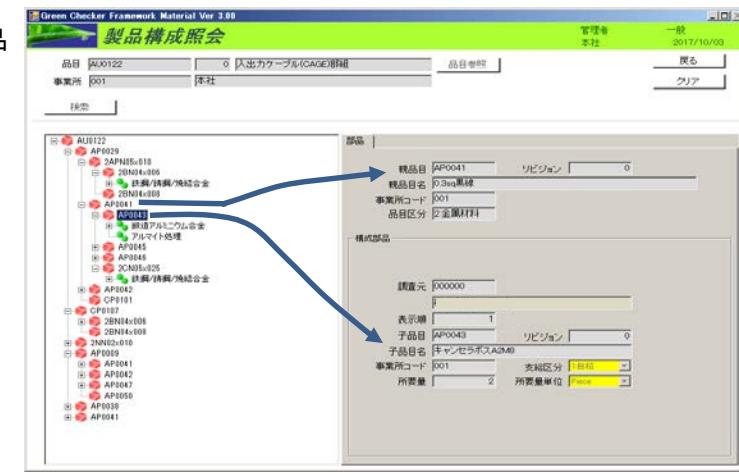
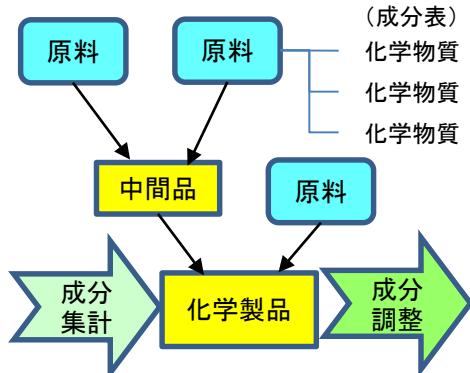
3.9 2030年までに、有害化学物質、ならびに大気、水質及び土壌の
汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。



【化学材料分野】

【金属材料分野】

【加工・組立産業分野】

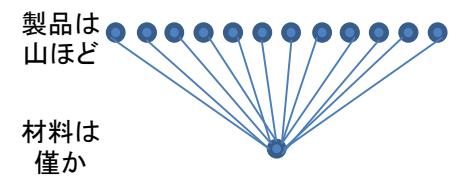


- ... 製品、中間品、部品
- ... 購入品
- ... 材質
- ... 化学物質
- ⊕ ... 下位構成あり
- ⊖ ... 下位構成なし

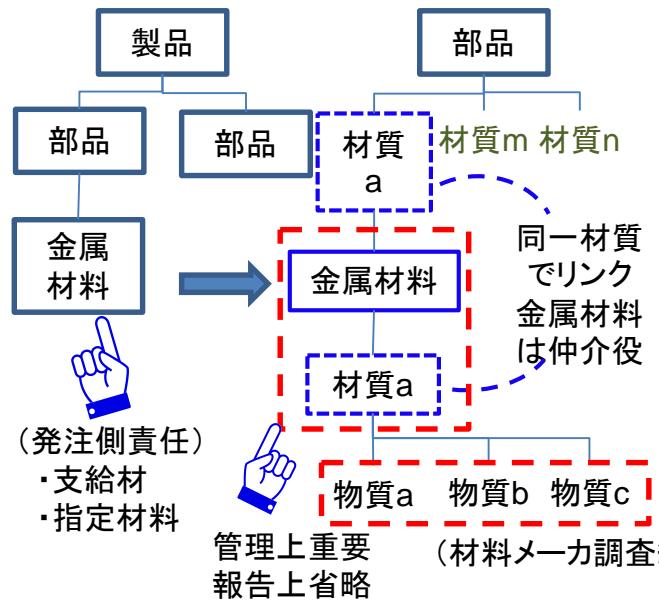
- #### 化学工業分野主要機能
1. 投入配合表管理
 2. 投入材料の成分管理
 3. 反応後成分の調整
 4. 開示・非開示の選択
 5. 反応残渣／副製品の管理
 6. chemSHERPA-CIの入出力機能
 7. 自社管理物質の登録機能
(管理物質だけでなく主剤・添加剤・触媒等)



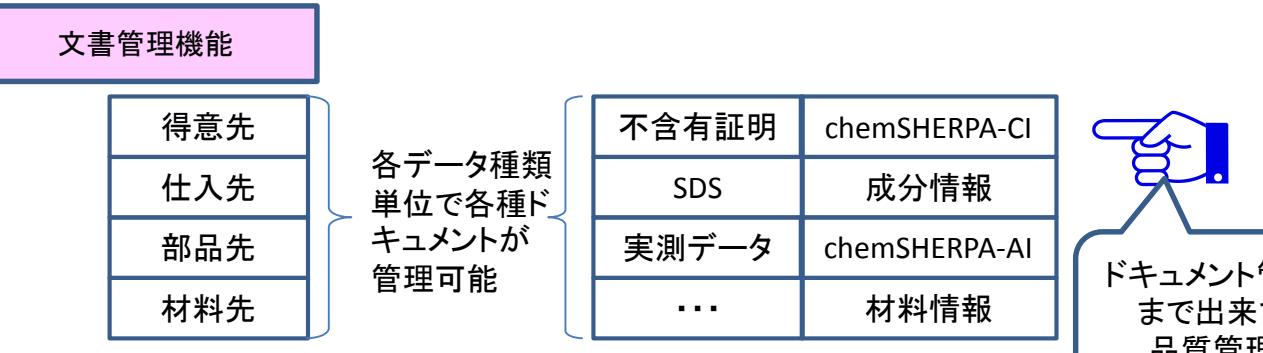
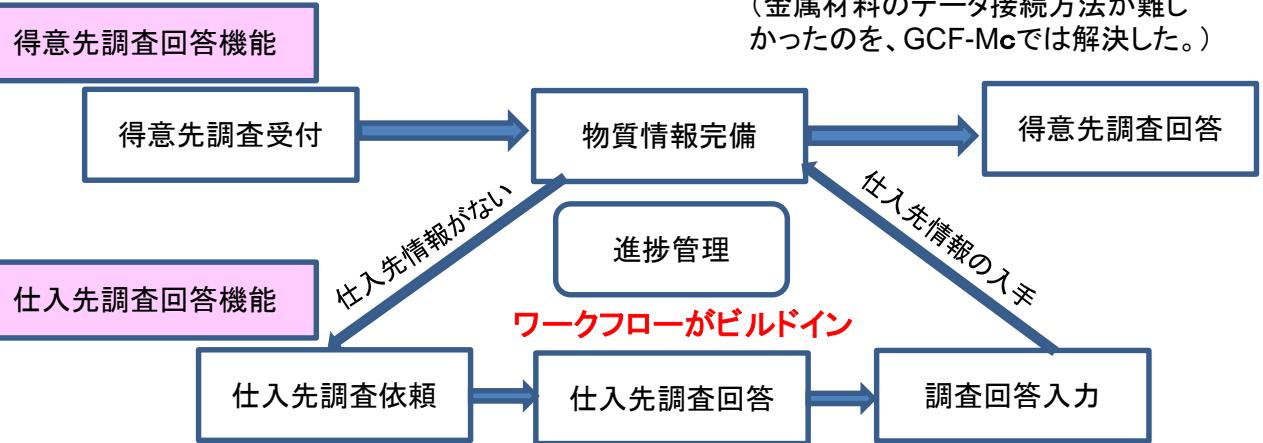
Material 中心主義



(金属材料のデータ接続方法が難しかったのを、GCF-Mcでは解決した。)

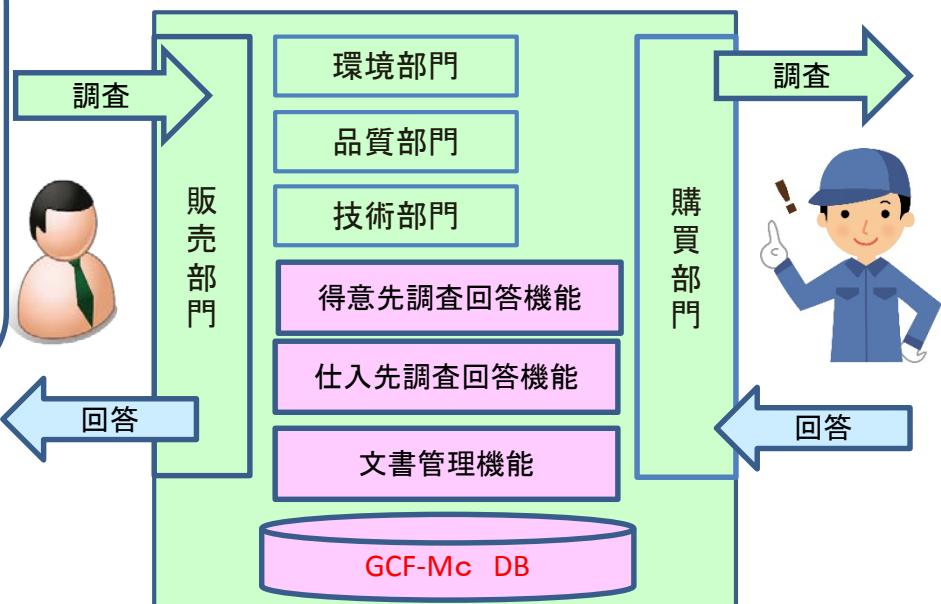


- #### 組立産業分野主要機能
1. 製品構成表などの基幹連携機能
 2. chemSHERPA-AIの入出力機能
 3. 製品構成表での調査状況確認
未調査・調査済情報・再調査指示
複社購買調査指示など
 4. 製品構成による複合化
 5. chemSHERPA違法判断支援機能
 6. 得意先調査回答管理機能
 7. 仕入先調査回答管理機能
 8. 製品別材質集計機能
 9. 製品別化学物質集計機能
 10. 購入品シリーズ品管理機能
 11. 納入品シリーズ品管理機能
 12. 購入品サマリーオプション
 13. 納入品サマリーオプション



違法判断支援機能

違法判断項目単位に、仕入先回答をポップアップして確認できる。
Entry Yを含むYがあるものは明確に確認し、用途、適用除外、含有率などを明確にする。
Nの場合はスキップできる。



ドキュメント管理
まで出来て
品質管理

管理物質を含有する場合は、明確に記述することが重要である。